THE WOMAN'S WEEKLY

第四巻　第十二號

大正七年三月廿二日發行　（毎週發行金曜日）　大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□社會も亦我が家庭……小橋三四子
□時事週評……
□晩鐘曉鐘……永井柳太郎
□私の受けた感化「父海舟翁」……目賀田男爵夫人
□春の思ひ出(二)……二階堂さく代子
□子供部屋の額「同情」……
□誰が罪の子か……佳子
□讀者から……
□先づ戀に成功せよ……[illegible]田[illegible]
□春の旅行……呉羽
□物干場での野菜栽培……栄花園主
□季節料理……記者
□東京見物―其の一日記……記者
□オハナシ肉桂の木(上)……嘉代子
□小説「手紙」……渡邊たみ子
□噂……
□時事……編輯室より……[illegible]

定價一部四錢五厘（郵税五厘）

婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

主幹 羽仁もと子先生

新少女

定價十五錢 郵税一錢
半年分郵税共九十錢

特別懸賞號

誰にでも出來る面白い有益な五大特別懸賞。悲哀、沈痛、滑稽奇妙な少女小説長短七篇。

子供之友

二大繪附録

額面になる兒島高徳の歴史畫。八枚のカードになる新案組立繪話。

一冊金十三錢郵税五厘

東京雜司ヶ谷 婦人之友社 電話番町三六九八 振替東京一一六〇〇

生徒募集

家政部（四月又ハ九月入學ヲ許ス）
裁縫部、手藝部、實業部
土曜日曜部、手藝講習部
（以上各部共毎月入學ヲ許ス）

個人教授

詳細郵券三錢要ス
東京市麹町區上六番町七
私立 大妻技藝學校
電話番町一二三〇番
振替東京三一六〇九番

弊店の特色

御召 織式 縞染
△古手物モ新規同樣ニ相成候
△出來期日ハ最モ正確且ツ迅速ヲ旨ト致シ候
△御註文ノ際ハ御一報次第早速店員御伺御用命ニ應ズベク候

中澁谷六百十八番地
（玉川電車通西郷邸前）
百足屋染物店
平田孫太郎

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

社會も亦我が家庭

□痛ましい不肖の子

九州の一大疑獄は、烟々と火の手を揚げつゝある際、新紙は同地方に起つた、も一つの痛ましい出來事を報導しました。それは名譽ある九州工科大學教授工學博士中原淳藏氏の息英(三)が、有爲の大學生である事をも打ち忘れて、玉突場の女中の弱點をつけ込んで、脅喝取財を行はんとして、暴露した事であります。父博士はこれが爲め、辭表を提出して、謹愼以て我が子の罪を社會に謝さんと致しました。其の親の心中は察するに餘りある事であります。

□獨り家庭の罪ならず

聞く處によれば、父博士は極めて謹嚴な方であり、母人は温良貞淑の婦人であるとの事で知る者は、皆その徳を慕つて居ります。或は嚴格過ぎる家風が、自由な心のやう〱延びやうとする青年に却つてこの裏切りを與へたとも申せませうが、現今の日本の家庭に於ては、稍々上流に於ては、兩親がその子女の友となつて、導きもし、樂しみもするといふ暖かい家庭等は極めて稀れで、紊亂して居らなければ、先づ良家庭と申さなければなりませぬ。單に嚴格過ぎて冷たいのみの家風が、墮落の原因であるならば、不良の名を負はなければならぬもつと多くの子女が、名譽ある家庭から輩出すべきでありませう。しかも過々中原博士の息が、かうしたさもしい罪狀を犯すに至つたのは、誰れの責めでありませうか。家庭、學校、それも責めの幾分はありませうが、大部分社會の責めであると申さなければなりませぬ。

□淫風漲る社會

福岡大學の風紀の紊亂は、近來何人も憂慮する處であつたと申します。同地方の遊廓は、大學生を第一の華客として居るとの一事を見てもその程度の如何ばかりであるかは察するに難くはありませぬ。既に學校所在地に、この人倫に戻つた營業を、學校同然、公々然と行はしむることが、抑もの不條理でありまます。この陷穽否供給に應ずる學生は社會の施設から申せば、當然な事をして居ると申すことも出來ませう。父を耻かしむる不肖の子を指して、その家庭の不徳を鳴らす人々は、何故奮然起つて、千代の不肖の子を作る其の根源が目の邊りあるを見て憤慨し、撲滅しやうとはしないのでありませうか。公娼廢止を始め、社會廓淸の運動が、一部の物數奇の者の營む仕事の如く冷談に看過されて居る我が社會の人々は、人の親として中原博士の痛みを頒ち、よく〱考へられたいものであります。

□悲報頻々

曩きに大阪飛田に遊廓設置の計畫あるや、同地の各新聞紙を始め、婦人矯風會員、廓淸會員等は、極力反對運動を試みましたが、なほ其の運動は効を奏せず、九つの大きな學校を間近に控ゆる地に、遊廓設置を見るに至りました。延いて戰時の事業の勃興と共に景氣づいた關西には、此處にも彼處にも、遊廓新設の悲報は、頻々として傳つて參りました。而して成金の我が社會は、幾多の罪惡を孕むに至りました。就中事業勃興の最

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

も盛んなる九州は、罪惡の跋扈も最も劇げしく、婦人は驕奢虚榮に流れ、公官吏は收賄し、學生は墮落するといふ現象を見るに至つたのであります。

□家庭のみに沒頭

親として我が子の眞面目な成業を願はぬ者はありますまい。昨今子女の養育に熱誠を注ぐ賢い母親が世に多くなつた事も、時勢の賜物であります。然しながら賢母と云はれ、良妻と仰がるゝ人が、なほ我が家庭のみに沒頭するを以て、其の任務を完うし得べきものと考へて居るのは間違ひであります。わが家庭を淸くし、子女の教育を完うせんと欲する親は、その家の背景を爲す社會、子女の境遇であるその社會を、共に廓淸しなければなりませぬ。いかに家庭の教育が完全無缺であつても、一と度社會に立ち出づれば、淫風吹き荒んで居るやうでは、少くとも家庭の教養を減殺する事は否まれませぬ。

□社會にその眼を注げ

今後の良妻賢母は、家庭と共に、社會をも我が家同樣これを顧慮して、廓淸運動もし、必要な働らきにも赴くやうにありたいものです。多くの婦人にこの心掛けが出來たら、よも愛兒を送る學校の周圍に醜業を營ませたり、待合や料理屋酒屋を跋扈させたりは致しますまい。今の家庭に在る婦人は、餘り社會を知らぬが故に、平氣で居られるのでありますが、一と度出てゝ其の働らきを開始すれば、この危險に身を置くわが子わが家の恐ろしく思はるゝ迄、罪惡は其の網を縱橫に張つて居るのを見出すでせう。婦人の力が家庭から社會に延びれば、單に社會を淸める斗りでなく、婦人の興味の範圍を廣め、從つて新らしい智識を吸收し、その人格も、鍛錬されつゝ、必ず上達して行きませう。（三四子）

時事週評

□男子禁制の市場

府廳で開かるゝ第二回の野菜市には、前回の失敗に省みて、男子の入場を禁制し、婦人と子供のみのお客とすると聞きます。由來我が國では男子が入れば、必ず粗野に流れ、不眞面目に陥る恐れがあつて、秩序を保つ必要ある場合には、女學校の運動會でも、女教員大會でも、市場に迄、男子禁制を行はなければならぬとは、何故でせうか。苟も男子が紳士を以て任ずるならば、この侮辱を奮慨する丈けの自重があつて欲しいものです。然し今日の狀態では、相當の教育ある者も、なほこの制裁を當然受けなければならぬ程に、紳士的の教養が缺けて居ります。禮儀は男女共通にあるべきものであります。家庭に於て學校に於て、女子に教ふる半ばを割いて、男子の禮儀の訓練を行はれたいものであります。

□良家より出づる教育者

前號個人消息中に、三宅雪嶺博士の令孃が、女子高等師範學校の入學試驗に合格したる由を掲げました。同令孃は幼きより「人を幸福にするにはどうしたらよいか」との念を抱かれ、近頃は社會を善導したいとの念が稍々はつきりとなり、遂にその目的を果す爲めに、女子高師に入學されたと聞きます。近來良家の子女は多くは縁談を急ぎて、進んで教育者等を志す者少く、獨り糊口の道を得んとする者のみ、教師の特權を得んとする風潮、漸く盛んとなり、稍々すれば教育の精神の滅び行くを嘆かざるを得ませんでした。然るに遇々使命を感じて起ち、境遇に安んぜずして、我が教育界に投ぜんとする博士令孃の如きを、一人だに見るは心強い限りであります。

社告

本誌の定價改正に就て

本誌は一人でも多く社會の方々に讀んで頂き度い願ひから、一昨年來紙價の暴騰に暴騰を重ねたるにも拘らず印刷費、製本代等、幾度の値上げを經たるにも拘らず、出來得る丈けの節約をして、今日迄忍んで參りました。然るに組合の決議によると、またまた今回印刷代に二割の値上げを見るに至りましたので、餘儀なく來月號から一部に就て金五厘の値上げをお認め頂かなければならなくなりました。改正の定價は左の通りです。

一ケ月郵税共金廿二錢
半ケ年分同金一圓廿錢
一ケ年分同金二圓四十錢
外國行一ケ年分金三圓二十錢

既に前金お拂込みの方のは、來月分からのを改正定價により換算いたして置きますし、今後の集金の分は、來月から此の割合に頂戴いたしますから、どうぞ御承知を願ひます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

晩鐘暁鐘

永井柳太郎

□「帝國の貧民」

私は嘗てホイットマン氏の「帝國の貧民」と云ふ小說を讀んだことがあります。概略の筋を申しますれば「一人の失業せる勞働者が終日職を求めて得る事能はず、失望落膽の悲しき思ひを抱きつゝ、疲勞と空腹に困憊せる瘠軀を、僅かに其の陋屋に運んで、破れたる椅子に斃るゝ如く腰を下したのであります。我が家に於てはパンの一片をだに見出し得ざる事を知りつゝも、彼は尙ほ物欲しげに押入を探しましたが、其處には一枚の古新聞紙があつたのみであります。何心なく取り上げて見ると全紙面は悉く大英國皇帝陛下の戴冠式の記事を以て滿されてありました。カナダより印度より、又ペルシャより有ゆる賛辭が捧呈されて、偉なるかな、今日の大英國は昔日のローマ大帝國の如しと結んであつた之れを讀み了へた彼の勞働者は嗒然激怒して――一人の飢ゑ渴く者をだに救ひ得ざる所の大帝國が、何の役に立つか――と絶叫して、其の古新聞紙を床上に擲げ付けた」といふ事であります。

□頂門の一針

私は此一勞働者の語が現在の我が帝國に取つて實に頂門の一針ではあるまいかと思ふのであります。嘗ては二千六百萬圓に過ぎざりし我が輸出入額も、世界戰前の大正三年に於てさへ既に一億八千萬圓を算し、現在約四十五億強の増加を示して居りますが、此の國運の隆昌進展の賜として、果して公正なる富の分配を我が小農民、小勞作者等が此の國家より頒け與へられつゝあるでありませうか――否――私は斷じて申します。富は小數に壟斷せられて、其の大多數は世界無比の貧困なる生活をなしつゝあるのであります。我が國に於ては年收四百圓以上の者に課税をして居りますが、大藏省年報の示すところに據れば、全國の戸數九百七十萬の中、納税しつゝあるものは僅かに其の一割二分であります。最も我が國に於ては忠君愛國を口にする官公吏の如き者でも、脱税をするのが極めて多いのでありますから、此の年報を全然確實なりとすることも出來ませんが、少くとも國民全體の六七割は一ヶ年四百圓以下の生活をして居ると云はねばなりませぬ。假りに一人一日三合の米を食するとして、一戸平均五人が一ヶ月の消費四斗五升となるのでありますから收入の過半は米價のみに費さるゝやうなものであります。かの松旭齋天勝位の大魔法を知らぬ限りは、此の困難なる生活より脱るゝ事は容易でなからうと思はれます。少しく意志の弱い者の自滅を免れぬのは、當然ではありますまいか。

□罪惡は生活難から

私は先年東京監獄を訪ねて、囚人の身元及罪科を調査した事がありましたが、彼れ等の百分の九十五までは無資産の者ばかりであつて、百分の九十までは强竊盗或は詐欺取財などの金錢財産の上の犯罪でありました。困難なる生活と犯罪とは、常に密接なる關係を有して居ります。此れ等の犯罪者に對して、法の適用は當然の事と思ひますが、病める老親の藥餌の代にとて、他人の財を掠め、若しくは其の子女に食を與へんがために、錢を盗むに至つては罪もとより惡むべしと雖ども、我れ等

三

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の胸中自ら一掬同情の涙なきを得ざる次第であります。又かの東京市養育院に育てられつゝある兒女は、悉く棄兒であります。生活の悲慘は如何に罪惡を世に遺し、人間の精神と肉體とに巨大なる惡影響を與ふる事でありませうか。其の親が、いとしい我が子を捨つる心狀を察しては、私は最早涙なくして一語をも云ひ得ざるのであります。

□生活難と死亡率

歐米諸國に於ては婦人の大多數は容貌の美を失はん事を怖れて、墮胎避姙を敢へてするの惡風がありますが、醫學の進歩は死亡率を減低せしめて居りますから、人口は甚しく減少しませぬ。而して醫術に於ては寧ろ彼に一日の長ある我が國に於て、尙ほ明治三十六年には千人に十八人九分、同三十九年には二十人、四十四年には二十人四分の死亡率を示して居ります。而も其の病源は悲慘なる生活より來る肺結核、腸結核等が最も多數を占めて居ります。獨逸人の平均年齡は四十五歲でありますが、之れに對して我が國民は三十三歲弱の平均年齡でありますから、我が國民は獨逸國民の四分の三より活動し得ない事になるのであります。此は實に國民のみじめな生活狀態が齎らしたところの結果を示すものでありまして、民族的生存競爭より視るも決して看過すべからざる問題であります。

□寢ても起きても課稅

政府は此れに對して果して如何なる努力をなしたのであるか、私は首肯し得べき一つの例證をも知らないのであります。衆議院は直接國稅十圓以上を收むる者のみによつて選ばれたる者の團體なるが故に、それ以下の者の利益幸福に對しては甚だ冷淡なるものであります。普通選擧によつて選ばれたる者でありませんから、彼れ等は單に自己の選擧民に對してのみ利益を計り、間接稅の如きは念頭にだも置かないのであります。茲に一勞働者があつて一日の空腹を滿さんがために、夕餉の食膳に對へば、米には實に一石二圓五十錢の輸入稅が課せられてあります。一椀の汁を作らうとしますれば、醬油及び味噌には一石一圓七十五錢の消費稅が課せられてあるのであります。勞作の往復に若しも電車の吊り皮にぶら下るならば、一錢の通行稅を課せられるのであります。僅かに物を識別し得る一點の燈火を得れば、石油一石に對して一圓の輸入稅が賦せられて居ります。たま〳〵疲勞を慰せんとしてカップを手にすれば、ビールには一石十圓の課稅あり、日本酒には一石二十圓の課稅があります。然らば酒を止めて菓子を求むれば黑砂糖百斤に對して二圓の消費稅がかゝつて居るのであります。それでは一つ煙草にせうかと紫煙一縷を床しめば、此れには五割の課稅がある。それでは到底やり切れないから、一つ寢てやれと夜具を引つかぶれば、恐るべし蒲團には一割の織物稅が課せられて居るではありませんか。斯くの如き間接稅に苦しめられつゝある所の國民が、如何にして生活の悲慘から脫却することが出來るのでありませうか。

四

□帝國發展の爲ならば

眞に帝國の發展のための負擔であるならば、此の憫れむべき勞働者等と雖も、更に多くの課稅に對しても甘んじて其の負擔を感謝するでありませうが、朝に野に權勢を擅にする人々、若しくは政黨者流が此の悲慘なる生活を營みつゝある勞働者よりも一層輕減せられたる負擔を國家になしながら、尙ほ能く彼れ等に見ゆるの厚顏無恥を敢へてし得るでありませうか。通貨の過度の膨脹は、益細民に痛苦を與へ、農商務大臣が單に過度の買占者に一片の戒告を與へた位で、國民の此のいたましい生活をどう救へるのでありませう

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

か。民本主義の本尊大家の如く自ら吹聽する政府の人々、及び代議士等が通行税及石油輸入税廢止の如き極めて易々たるものに對してさへ、自己の直接苦痛に非ざる限り、之れに反對して平然自若として居るのでありますから、彼れ等の所謂民本主義などは、甚だ當てにならないのであります。民謠に「聲はすれども姿は見えぬ、ほんにお前は何とかのやうだ」と云ふのがありますが、彼れ等當路者は、其の聲のみ徒らに大にして、其の姿の見えざる事、恰も其何とかに彷彿たるものがあるではありませんか。

□人の血を流すべき處

其の生活を蹂躪し、多數の國民を泣かしめて、此の國家の前途をどうしやうと云ふのでありませうか。エドモンド、バークが一人の血は人の血を償ふためにあらざれば流すべきものにあらず。友のためにはよし。家のためにはよし。國家のために又よし。而しながら其の他の事のために流すは虚榮に滿ちたる罪惡なり」と云つて居ります。一閥族のために悲慘の血を流しつゝ不安なる生活をなさなければならぬ所の國民は、實に不幸なる者と云はねばなりませぬ。我が國民が若し歐洲戰亂の去來に醒めて、自覺の域に立つのでなかつたならば、今後斷じて世界の競爭場裡に勇躍し得ないものとなるのであります。私は國民全體が長き／＼夢幻より覺むるの時、閥族政治を葬る晩鐘の響きが、やがて光榮ある民本主義を迎ふる曉の鐘と變ずるであらう事を信じて疑はぬ次第であります。

（文責在筆記者　三月十五日於青年會館）

佐藤一雨

私の受けた感化（十一）

父海舟翁

目賀田男爵夫人

▲春うらゝかな日、小石川原町の目賀田男爵邸に、夫人逸子樣をお訪ねした。氣持の好い洋風應接間、ふつくらとした毛布團や虎の皮が、配合よく置かれてある。『さう／＼おえんま樣に嫁はれましたよ』、先日來御病氣で箱根へ行つてゐらした夫人は、瘠せた躰をさう云つて元氣よく椅子の中へ落された。ほんとに元氣な方である。物の道理にはづれた事は、どんな些細な事でも許されない。夫人はかうした主義で、現今の浮薄な社會をあきたらず思ふ一人である。其の魂は爭はれぬ、父海舟翁のものを享け繼がれたに違ひない。

▲舊幕の傑士勝安房こそ、夫人が生みの父親である。勝てば官軍と謳はれた王政復古の混亂時、『德川氏譜代の臣等皆兵を執りて立つ。勝安房、大久保一翁等をして之を諭さしむ。』など、歷史は記してゐる。勤王の士として海舟翁の功勞は誰知らぬ者もない。『父の事などもう世間で知つてゐるんですから、云ふ必要も無いでせう』、夫人はかう云つて少しも語らない。西洋式の兵術を學んだ海舟翁の子として、夫人は小さい頃から、外人と接する事が多かつた。明治の初年來朝した英人のホイットニー氏夫人は逸子夫人の語學の先生であつた。今でも夫人の英語は、實に流暢である。『父は至つて無口で何にもしやべらない人でした。親ですから可愛がつてくれたには違ひありませんでしたが、餘り甘へた事などはありませんでしたよ』夫人は僅かにかういふた。

▲けれども少女時代、師のホイットニー氏の家より、歸りの遲い事があれば、無口な父君の口からは『逸はまだ歸らぬか』と度々優しい心配の言葉が、其の母人に注がれたさうである。沈默寡言な父君はまた實行を以て人に接した方で、その庇護を受けたものが、數へもきれなかつた。さればこそ邸内にははる／＼送らるゝ諸國の名物が絶えなかつたといふ、隱德の厚かつた印であつたらうと、或時夫人が語られた事があつた。『名刺にお返ししますから、又他へお使用なさい。此紙の騰い世の中ですから…』來た時玄關で差出した記者の名刺を、夫人は手づからさう云つて返された。かう云つた勤儉な夫人の德は、古ろい武人の俤を彷彿たらしむる處があつた。

＊　＊　＊　＊

五

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の思ひ出（二）

紀元節の夜會

女子高等師範學校教授　二階堂とく代子

□主客十名

私に最も深い關係のある二人の先生は「外國に在りての、第一回の紀元節を大に盛んに祝ふべし」と云はれて、一週間前から何くれとなく手傳つて、準備をして下さいました。お蔭様で其の夜非常に興味のある夜會を催す事が出來ました。客は先生方一同、主人は私と手傳つて下すつた二人の先生とで、主客合せて十人許りの集りです。二人の先生は私の紋付を金髪に着けて、日本のレデーよろしくとおさまりかへつてゐられます。招かれたお客様は椅子手前ではない坐布團手前で、先づ變つた氣分に喜んで居られます。御馳走は小さなお菓子を小皿に盛つたのに、割箸を添へて、銘々の前に供へました。一本の箸でどうする？　箸をいぢつて頻りに頭をひねくるお客もあれば、中から眞二つに折つて――折れば三本になつたので、びつくりしてゐるお客もあり、又賢いのはヒの代用然と、皿を口の傍に持つて行き、一本箸でかつこんでゐます。割つて二本にして使ふのですと主人側から模範を示されて、大笑ひになりました。二本のお箸で、一つ／＼行儀よく挾んで、かうしていたゞくのですと、更らに作法の模範を示しますと、お客様一同は、一生懸命になつて、作法通りに御馳走を召し上がらうとせられますが、中々どうして難業です。口迄持つて行かない中に、大抵はお箸の槓杆が狂つて、お菓子は落ちてしまひます。とう／＼お客様方は此のお作法に降參をして、お箸を捨てたつまみ式の文明的作法？でおあがりになりました。

六

□見事な羅漢回し

それから日本特有の室内競技なる羅漢回し、狐つり、おはじき、お手玉、マッチ積みをして遊び興じました。羅漢回しは實に見事な、そして面白いとも何とも云へない出來榮えでした。銘々最初にとつた羅漢の姿勢の立派な事、まして其の手ぶり、

子供部屋の額（二）

同情

カメとタマとは、一つ寢に其の子供を啣んで居ます。子供も同じ兄弟のやうに睦んでゐます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

足ぶりは頗る巧妙なものでした。中には逆立ちした先生もあります。たまるか逆立ちを回されては……と私は大變に恐れをなしましたが、皆さんが非常に上手にやられるので、何邊回しても間違ふ人が出て來ませぬ。やればやる程興を増す一方でした。實際之れ程氣持のいゝ巧妙極まる羅漢遊びを、日本人に見た事がありませぬ。

□狐つりに負ける

狐つりも非常に愉快に出來ました。何にせ此の人々は常に敏活な動作を以て文明人の誇りの一としてゐるのですから、誰れ一人縛られるやうな野呂間な狐ではありませんでした。餌ものはずん〳〵さらはれて、御主人側はすんでの事に、富有ならぬ臺所の内幕を見すかされる處でした。然し私が狐になればどんなに能力を盡くして早くやつても、いやと云ふほど縛られて、散々笑はれました。何處の世界に、自分の國のゲームを始めて外國人に紹介するのに、其の本家本元が捕虜にされて、始めての人々に、閧聲をあげさせる野呂間があるもんですか、悲觀せざるを得ませんでした。之れも常日頃私がのそり〳〵、いやゆつくり〳〵と行動するのを、女の作法の上乘と心得て來た罪だと泣きました。

□雪辱のおはじきお手玉

然し、おはじきとお手玉とに依つて雪辱しました。一面に撒布した紙包みの小さいチヨコレートに對して、適度な二點を見出し、其の間をさはらぬやうに小指を通し、更らに拇指と人指指若くは拇指と中指とで、其一點より他の一點に向つて彈いて當てると云ふ事は、殆んど先生方には不可能の藝當でした。或は力が强過ぎて、當の一點は遙の天井に飛び上り、其の餘力が、そこら中にぶつついて、亂暴を働らくもあれば、さつぱり指の動きのとれぬもあり、或は指がさはつて通れぬもあり、散々の失敗です。はじき當て丶澤山取られるに相違ないと思つて、可なりどつさり用意したチヨコレートは、殆ど全部無難に私の手もとに殘りまして、狐つりの餌物の損失を償つて猶ほ餘りありました。お手玉には密柑を使ひました。二つの玉を片手で十迄あしらひ得た方には一つの密柑を差し上げる筈でした。勝氣な人達の事ですから、やつきとなつてあしらひますが、玉がとんでもない方へ許り打ち上げられるので、夫れを受けやうとして、そつちへ突進こつちへ突進する様に、何の事はない、お手玉と相撲をとつて大廣間を縱横無盡に猛り狂ふやうなものです。流石の先生方も大汗になつて、廣い庭でならやれるに違ひないが、こんな狹い處では、どうもと負け惜しみを申されました。

□不得手なマツチ積み

マッチ積みは、マッチの軸木を五十本、一本〳〵お箸で挾んでは井げたに積み上げるのです、先刻お箸に降參して、摘み式にかへた位ですから、之れも巧みとは參りませんでした。中には二本の箸を一本づゝ右と左とに持つて、兩手で軸木を挾み上げる奇拔なのもありました。どうしてあんな事が出來るだらうと、苦もなく積み上げる私を、お客様があきれて見て居られます。するとまた私の方では、どうしてこんな事が出來ないだらうとあきれて、お客様を見るのでした。一とわたり日本のゲームに歡興を盡くした一同は、次に英國の室内ゲームに熱狂しました。それは日本の歌獨唱、不安定坐上姿勢にての點火、ドーナッツの早食ひの三つが主なるものでした。

* * *

* * *

七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

誰が罪の子か

瀧の川學園の春は訖しい

＊＊＊

大塚終點から王子電車に乗るまで寒い黒土の上には、八百屋やおあいやの、荷車の輪立の跡が、深く喰ひ込んで、淋しい駄菓子屋の軒が低く立ち並んで居るが、花の頃ともなれば、此邊は陽氣な客の往來となる。電車も鈴なりの盛況で、飛鳥山を賑はすなど、もう一ヶ月後の花時を想ひながら、淋しい電車を二つ目の、瀧の川で下りた。軌道に添つて立つてゐる瀧の川學園の門を入る。くねりなりに敷石を傳ふて行く。寂として人影も見られないが、時々調子はづれの、譯の分らぬ人聲がする。此家に收容されて、一生を、人心もつかずに終らんとする憐れな白痴の群は、春の來るのも知らない、……又しても妙な聲が聴えてくる……さうかと思へば、滑らかな讃美歌が、長い廊下を傳つて、玄關迄おとづれる。其情調に、何とはなしに涙ぐましくもなる。

＊＊＊

學園の創立は明治廿四年、熱心な白痴敎育の專門家、石井亮一氏の手に依つてである、瀧の川から此處へ移つたのは、明治の卅九年であつた。其名を其まゝ、收容の數は追々に增して、今日では五十四人の、男女の白痴が、廿名からの温い婢姆の手に護られて居る。永らく此處の事務に居る一人は云つた『私は十年來こゝに居ますが、その中で結婚した人が一人、徴兵の檢査を受けた人が一人あります檢査員も、まさかさういふ人とは氣がつかない程になつたのですが、永く話してゐる内に、ちよい〳〵變な處があつたのです結婚した人にはもう子供が出來ました。まだ子供は小さくてよく分りませんが、只今の處ではまじめの様です。石井先生も其子供については、だいぶ心配してゐられます！』

＊＊＊

事情によつて無料の人もあるが入園料は一ヶ月一人十五圓である。いくら切りつめても其上儉約する事は能ない。それもその筈、自分の着物さへ一人で滿足に着得る者はない、何をするにも他から目を離す事が出來ないのだから、婢姆の數もそれ以上減すわけにはいかない。彼等は指先が極めて鈍い。園長の發明になる様々な器械や道具に依つて五官の練習もしてゐる。第一色に對する觀念や形に對する頭腦が乏しい。毎朝着物を一人で着得る様にしむける。いくら敎へても多くは左前に合せて平氣で居る人が多い。耳が聴えて

八

ものが云へない連中であるから音にはよほど微妙な働をもつてゐる。運動場のオルガンやピアノはよいお友達である。

＊＊＊

彼等の室は廊下に添つていくつもしきられてある。壁の上に薄縁を敷いて、何物も置いてはない、どこも徒に壁が破られてある。彼等は仕事の様に、小さな穴を指先にほぢつて、壁土を貪り食ふ癖がある。そのきよとんとした瞳と、しまりの無い口許とは、一見普通の人とは思はれない。そも何故に斯くは生れつきしものぞ、私はこの因果を問はねばならぬ。今此處に居る多くの白痴は皆中流以上の家庭から來て居る。その親の酒毒その親の梅毒が、主なる原因と聴いては、親たる者の顔色がどこにあらう。或は又難產によつて子供を器械で出したといふ場合が多い。どちらにしても彼等は自ら作つた罪なくして、かくもあさましい生涯を送らなければ

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ならない。凡そ世における最も憐れな運命は彼れ等白痴である一気の毒なものですよ。親が來ても分らないのが多いんですからね』事務の人はさう云った。前には紺絣を着た十五六の男の子が、魂の抜けた顔をこつちへ向けて、私の行く手を見詰めて居た。

＊　＊　＊

去年邊りから費用の助けにもと思つて、此の中の一部に活版所を設けた。今では活字もよほど揃つて、二三の小雑誌の註文も受けて居る。博文舘から來た職工十人許りと、教育された白痴等が、一心に活字を拾つて居る。木邊はこれ、さはこれと教へ込む。感心に間違ひもせず、よく興味を持つて仕事をする。

『不便で電話も無いのですから註文して下さる方は、ほんとの特志の方許りです。只今ではまあ、教會關係や學校關係方面のもの許りです。追々に同情を得て行きたいと思つて居ります。』新しい活字の深山並んでゐる前で、主任の人はかう云つた

庭には鶏舎もある、鶏の世話も目を放さずにゐれば、どうにかされる。けれども鶏はいちらせられないといふ事であつた。再び扉を排して出づれば、立派な會堂が峻り立つて居る。あの中に、あの憐れな人達が、いつ迄あゝして暮して居るのであらう。(佳子)

讀者から

「私の家も取られます」

神戸　高津久子

露國の問題起つて以來、私共は教育家として立つ前に、随分考へさせられて居ます。兎角狭い島國根性が、まだ深く〱根ざして、國民の精神を支配して居るうちは、成金といふ一部の人々は、その富に酔うて居ても、國家全體の幸福は得られない事を悲しく思ひます。こゝ神戸等は船成金が非常な勢力で地所を買ひ占め、山手の官吏や勤人の借家は、日々に打ちくづされて、それが立派な庭園と化し遊樂の巷と化して居ります。その他神戸の工業、否日本の財源たる實業に從事して居る人々も日に〱市中の買占めによつて、追ひ立てられて居ります。實際國家の中堅と云はるゝこれ等の人々は、豊かならぬ俸給によつて、物價騰貴の昨今を凌ぐさへあるに、就職地より遠隔の郊外に放逐され、電車代と時間とを使うて、神戸まで通うといふ憐れな状態です。金持ちの自己本意から生れる良民の惨めさを見るにつけ、なぜもつと金を持つたら、その金を以て、いよ〱實務家職工に保護を與へて神戸の勃興した工業、造船を、末永く發達せしむる方法をとらないのでせうかと喚かれます。現に私共の仕つて居る寄宿舎の一部と、其の隣りの人々も、近い中に立ち退かねばならないので、大層困つて居ります。單に大人のみでなく、日曜學校に參ります九歳十歳の子供等迄が「先生、私の家は取られます。私共は岩谷の方へ移ります。先生のお家(寄宿舎)も取られませう。お母さまはほんとうに困ると云ふて居ましたよ」とこんなに話されました。それで私共の幼稚園では無暗に拜金の念をそゝるやうな虚榮心を避け、實業的、生産的方面の貴い事と、先づ無くて叶うまじき靈の修養を第一として教へて行きたいとの趣意から、朝の集合に、大工の仕事や、鍛冶屋の仕事、炭焼き人の仕事をさして、勞働神聖を教へて居ります。殊に神戸では昨今一時に金を得たいといふ相場師的の性癖を持つて居る子供を多く見かけるにつけても、その輕佻な影を見て、眞に慨まずには居られません。落付きのある、實着の人に導くのが現今の教育上、殊に必要でございます。

＊　＊　＊

九

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

先づ戀に成功せよ

斬雲

◎戀といふと、浮いた事の樣に考へられ、一場の話柄として取扱はるゝ場合が多いのですが、之れは局外者からの茶化した觀察で、御當人に取つては一生の安危幸不幸、繋つて其の初戀に在るのです。

◎意志は一難を經る毎に一倍の勇氣を振起する事も出來ます、併し純眞無垢なる感情は、一たび傷けられては永久に癒されるものでありません。例せば、意志は幹の如きもので、傷けられると、其處へ肉と皮がいぼり上つて瘤が出來、以前よりも一層堅くなります。

◎併し人間の感情は一旦損はれると、容易に復舊しません。其處には僻みが生じ、蟠りが生じ頑なになり、偏屈になり、善良な氣質を伸ばす事が出來なくなります。例せば、感情は花の如きものです、咲く間も待たで慘風に吹かれ、或は雪や霰に打たれては、遂に天眞を害されて立派な花を咲かす事が出來ません

◎戀に失敗した女は實に悲慘なものです。浮いた色事は戀とは異うので、之れは肉體上の一部であるから、失敗した處で別段性情の根本に損傷を與へるものではないのですが、精神的の戀は、輕視し冷遇すべきものではありません。東洋の豪傑主義は從來戀と色事との區別を認めなかつたから、性的の感情を凡て賤めたものですが、今日は、こんな無法な事は禁物です。

◎人生に成功せんとする者は、先づ戀に成功せよ、戀に成功した者は此の世を樂觀します。凡てが自分を歡迎するものと思ひなされ、此の世は自分の爲めに存在するもの、自分は此の世の主人公であるが如く感ずるのです。つまり彼女は順風に帆を擧げ、潮流に乘つて走る形です。其の人生社會に對する意氣組みは大したものです。萬事に當つて、奮發心も出る、そして常に希望ある生々した氣分で世間に對する事が出來るのです。だから各方面に成功し得べき可能性を有つて居る事となります。

◎併し戀に成功するといふ事は困難です。之には、第一に自分の堅固な意志を要します。傳來の、時代遅れな義理人情ー理性の光りの不足した義理人情の爲めに制せられてあらぬ方に縁附き、其の心に秘めた戀を其の儘に葬る事は經驗の少ない若い女には有り勝ちな事です。

◎斯の如き場合、若い女は先づ勇氣を奮ひ起して、其の秘めた心を、きつぱり打明ける事です。そして自分の行くべき路と信ずる處を十分に主張して、之に對する賢明なる制定を仰ぐ事です。

◎そして其間に蟠まる所謂義理人情と、眞の聰明な理性の判斷とを混同しない樣注意しなくてはなりません。それと、眞に信頼すべき人とのみ相談する事です。妄りに話を八方へ擴めると、責任を有たない好事家が、面白半分に自分勝手な助言をしたり虚榮心を煽つたりして、當人をして迷はしめます。

◎話が込み入つて來ると、氣を惡くして、短氣を起しどうでも可いなどゝ、捨撥になるのが若い女の通弊です。之が戀を失ふ第一歩です、何處迄も正しい素性の好い心を以て堅實に押通す時、戀に成功する事が出來ます。戀に成功するに要する苦心を以てすれば、世上の事はモッと容易に成功するのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春の旅行

其の用意の數々

呉羽

口四五日の旅行に

春の試験休みを機として、平常塵埃の裏に生活する子供達をつれて、四五日の旅行を名所舊蹟に試みるのも必要な事でせう。總べて旅行する時の携帯品は簡單を旨としますが、殊に斯うした旅行には持物を少くして、場合に依ては徒歩する時の邪魔にならない位にしたいものです。

口荷造りには

着物の皺にならないのはドレスケースですけれど、かうした散策的の旅行には信玄袋をよいとします。袋の中には、

一、羽織（春先は氣候の變るものですから、寒くなつた時の用心さして、旅裝以外に一枚づゝ用意します。）

一、フランネル寢衣（かさばる時には單衣を用意して、旅舘の寢衣にかさねて用ひます）

一、敷布（都會の名ある旅舘では洗つたのを毎日かへますから必要はありません）

一、襟覆（此れは金巾の大巾四尺位な巾でこしらへておき旅舘に泊つた時、掛蒲團の襟を覆ひます。）

一、枕掛（これも旅舘に泊つた時用ゐます。）

一、金盥、コツプ（これは大變神經質の樣ですが、子供をつれた旅行には是非一つ用意する必要があります。信玄袋の一番上にふせていれゝば少しも邪魔になりません。）

一、手拭、歯磨、楊子、結髪道具。

一、通信具（電報用紙、葉書、切手

一、ノート一冊　筆等）

以上を三つの風呂敷に包んで信玄袋にいれます。第一の包には羽織、第二の包には寢衣とシーツ、襟覆、枕掛、第三の包には金盥の中に洗面具と結髪具とをいれて包みます。第一の包を底に第二の包をその上に第三の包を一番上にのせて、最後に通信具とノートとを一處につゝんだものを一番上に入れます。此れは小さい袋にいれておいてもよし、はんけちにつゝんでもようございますが、途中出しいれの便利なやうに一番上にいれます。信玄袋の樣な亂れやすいものに物をいれるのにはどうしても區分して一々風呂敷につゝみわけていれないと出しいれに不便です。

口旅裝は極めて身輕に

旅裝は極めて簡單に身がるにする事は云ふ迄もありません。旅行して荷物をもてあぐねる程つまらない不愉快な事はありません。すべて貴重品は身につけず、男子は洋服に靴、女子はめりんすの裾まわしの着物に桐の輕い日和下駄をよいとします。洋傘とインバネスコートの類は携帯します。お金は途中必要なだけ大きながま口に入れて、がまぐちには紐をつけて帶留にとほして、帶の間にはさみます。他のお金は胴卷にいれるのをよいとします。

下等の汽車に乘る時は中央の一二等の近くを撰び機關車に背をむけて坐する時は煤煙の害をふせぎます。

旅舘についたら信玄袋をあづけて、成べく何も持たずに徒歩で見物して歩きます。

旅行前に見物しやうとする名所舊蹟に就て知識を得て置く事は、母親の用意すべき最も大切な事項であるは云ふまでもありません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

物干し場での 野菜栽培

——慰めと經濟と——

□狹い土地では

都會地は土を見ること稀れに從つてみづ〳〵しい若菜の色などは容易に目に入りません。それで物干し場を利用してたとへ數株でも栽培する事が出來れば、第一慰めともなります。殊に昨今のやうに、野菜の高い時節には、幾分の經濟にもなりませう。

□箱と盛る土と

先づ蜜柑箱—ビール箱ならなほよろし—に、上一寸位あけて土を盛ります。この土には油糟を茶飲み茶碗に一二杯入れてよく混ぜます。土は餘り細かく篩はぬ方がようございます。なほ肥料として馬糞もよいのですが、此の場合は馬糞を少くとも二三ケ月は積まねばなりませんから、素人方には御面倒でせう。何れ物干しと申せば日當りがよい事故、水はけを作らなくてもよろしいが、もし箱の底に徑五分位の穴を五つ六つあけておけば、たとへ日當りが思はしくない場合も、水はけが出來てようございます。

□昨今蒔くによい豆類

昨今ならば、この土の中に、いんげんなど蒔くもよいでせう。豆の種子は凡て二つ宛一緒に蒔くのが、古來からの爲來りです。かうして一箱に二株位蒔き、毎日白水をかけてやれば、十日も經てば、可愛い芽が出ます。五六寸延びた時、竹を建ててやると、五月頃には花が咲き、六月には實ります。豌豆も同様な方法で出來ます。

□茄子や胡爪

茄子に胡爪は今蒔いても、夜丈け家に取入れてやれば、早く出來ます。種子からならば、二度位植え換えをしなければなりませんから、面倒と思ふ方は、もう四月の末にもなれば、苗賣りが、程よい苗を持つて來ますから、これを箱植えにすれば、久しくその花を賞で、實も次々に味ふことが出來ます。

□日當向きの廿日大根

この種の栽培法で、一番容易に、且つ日當向きなのは、廿日大根でありませう。土の拵らへ方は前同様にして、これに種子をばら蒔きにし、少し芽が出たら、おろぬきます。抜いた菜は味噌汁の實にしても、鹽揉みにしても、おしたしにしても結構なものです。最後のおろぬきには二寸位宛間をおいて殘るやうにします。これにも白水や、魚の洗ひ水を肥料としてやれば結

お化粧問答

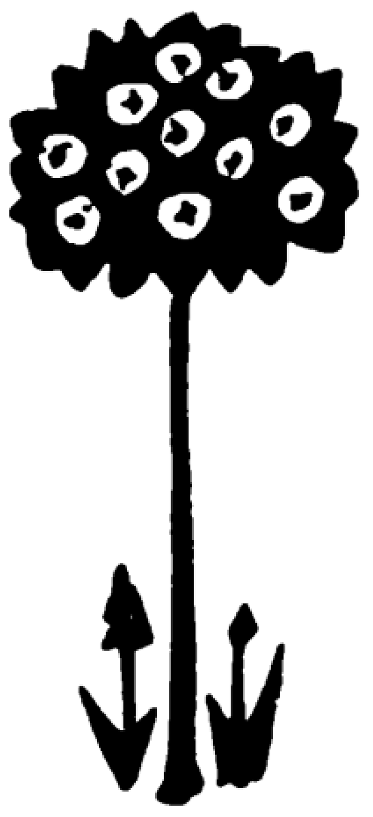
問　追々時候も春めいて參りますが、當地は煤煙や塵埃が多いので、外出するさい、冬よりも一層肌が荒れるやうで困ります。（麴町　靜枝）

答　これから彼岸櫻の匂ひ出る頃になりますと、足は自然に戸外に向ひ、到る處雜鬧して都會では塵埃や煤煙に晒される機會が多く、而已ならず春日には夏の烈日よりも却つて燒け易いものですから餘程御注意なさいませんと、お顏は冬よりも却つてザラと荒れるものでござい

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

構ですが、根を食べる事故、直接汚いものが浸み込まぬやうにとならば、白水丈けでもよく出來ます。廿日大根と申す位故、一と月も經てば、立派に食べられるやうになります。これは十日位おいて、次々の箱に蒔いておけば、年中絶えず取る事が出來ます。蕪や小松菜、杓子菜なども、この種類ですから、同様の栽培法で出來ますが、中でも廿日大根が一番容易で、早く收穫があります。

（目黒菜花園にて）



季節料理

惣菜向きのもの

□鰯の天麩羅　鰯を水で洗ひ、頭を去り、腸を出し、又水にて洗ひ、布巾にて水氣を取り、摺鉢に入れて小骨と一緒に摺り、大きな骨は抜きとり、適宜の大きさに取り分け、直ぐに胡麻の油で揚げます。大根と葱の細かく刻んだのを添へ、附醤油とともに出します。

□鯵の刺身　鯵の頭を去り、腹を割いて腸を抜き、尾の方から爪にて皮を剝ぎ、水にて能く洗つて三枚に卸し、うすみを去つて澤山の鹽を撒りかけ置き、又水にて洗ひ、鹽氣を抜き、ザット酢に漬け、適宜の大きさに切つて皿に盛り．卸し山葵を添え、生醤油で出します。

□切干大根と烏賊の木の芽和へ　切干大根を柔かになるまで能く茹で、又烏賊も能く茹で、細切りとし、木の芽味噌を拵らへ、切干大根の茹でたのを能く絞つて水氣を去り、又烏賊の細切と共に入れて和へます。

木の芽味噌は、先づ木の芽を水にて洗ひ、摺鉢にて能く摺り、之に味噌を入れて再び能く摺り、味淋か酒と砂糖を加へたものかを入れて十分に混ぜ合せます。

□海苔の茶碗蒸し　淺草海苔にても、又青海苔にても、焙爐にかけて能く火とり、手にて細かに揉み砕きたるを摺鉢にて能く摺り、山の芋を生の儘皮を剝き、山葵卸にておろしたるを、海苔の五分の二程入れて摺り混ぜ、又豆腐の水を絞つたるを山の芋より稍多く入れて能く摺り合せ、之を飯のとり湯にて延ばし、味淋、醤油、昆布だしを程能く加へ、茶碗に季節の種子を入れ、その上から右の汁を注ぎかけ、蒸籠で蒸しあげ、木の芽か實山椒を添へて出します。

□蕗の臺の甘露煮　蕗の臺のまだ充分に開かないのを選び、能く洗つて上皮を去り、鍋に水を入れて沸騰せ、右の蕗の臺を入れ、強火にて能く茹で、苦味を嫌ふ時は、この茹湯を捨て、更に水を入れて沸騰せ、かうして二三回繰り返せば苦味を去ります。それを水に浸して灰汁を抜き、白砂糖と食鹽とで味をつけます。

□たんぽゝの浸し物　たんぽゝを生ざつと湯がき、小口切にし、榧の實を生にて皮を去つてその上置きとして、酢醤油をかけて出します。酢醤油に、土佐醤油に、適宜の酢を加へればよろしい。

＊　＊　＊

ます。夫を豫防するには化粧液中、品質効顯共に第一と稱せられるクラブ乳液をお使ひになるに限ります。夫には先づお出かけにクラブ洗粉でお洗面の後、クラブ乳液を脱脂綿に付けてお顔をお拭きになり、其の上へクラブ煉白粉でお化粧を遊ばし、外からお歸りの際には又たクラブ洗粉で能く御洗面の後、再びクラブ乳液を付けてお置きになりますと、絶對に日焼や塵埃、煤煙の害が防げますのみならず、能くお顔の脂肪が除れて其の跡には皮膚の滋養分のみが殘りますから、素顔の美を増す上にも一番有効でございます。

問　お願ひ、髪をふくらます秘訣を簡單に。（本郷　時子）

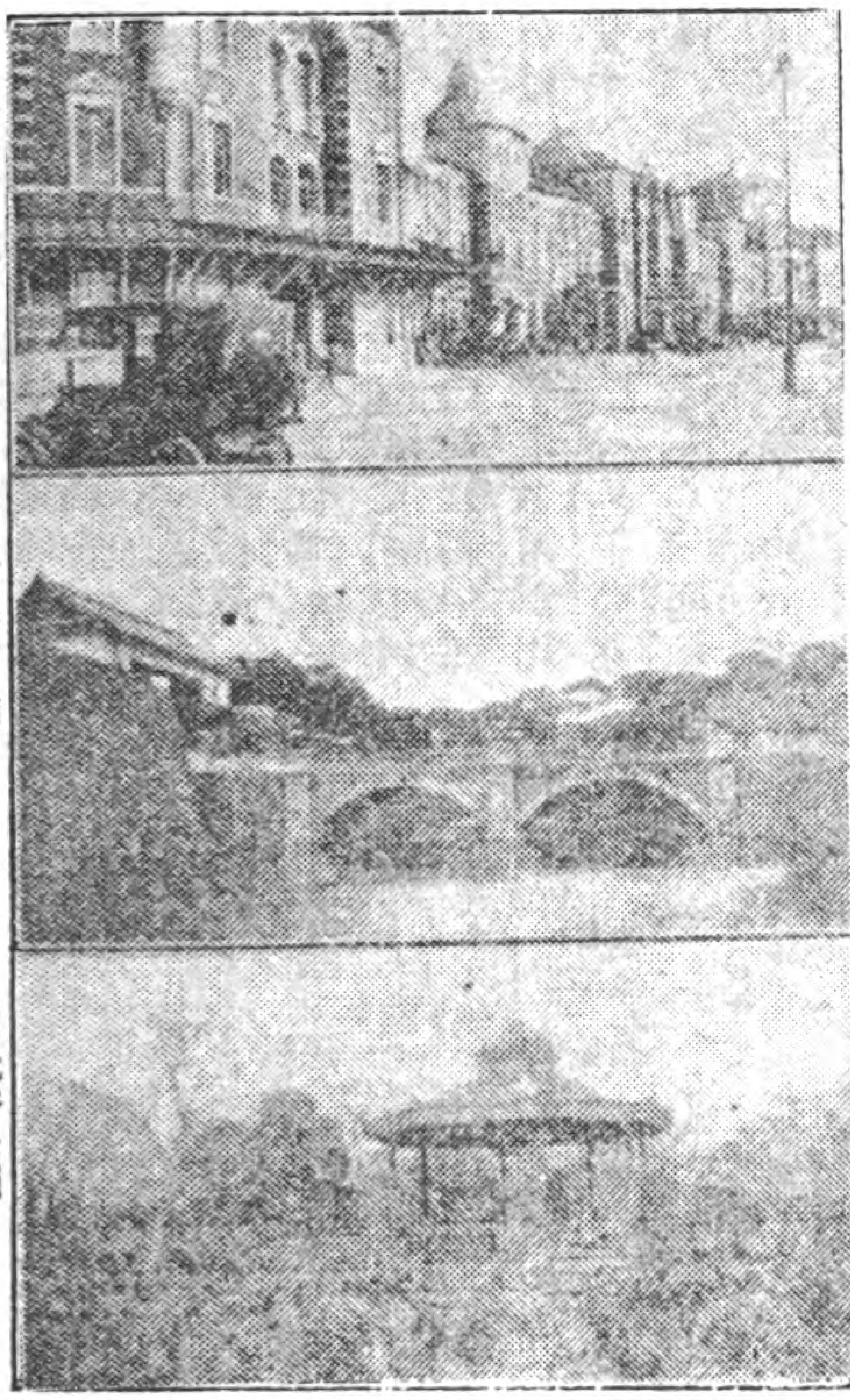
答　先づクラブ洗粉で髪を洗ひ上げ、新らしく水を汲み、其の中へ日本名物クラブ香油を一寸落し、其水でゆすぎを掛けて御覽なさい、よく髪がふくらんで結はれます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京見物

其の一日 東京驛―二重橋遙拜 諸官省素通り―日比谷公園

▲三月四月は花の山、人の山、都の花を眺めんと、一年中樂しんで居た地方人が、我も我もと都入りをする。お江戸見物を思ひ立つた記者は、いつも住み馴れてすげなく通過して居た、名所古蹟を、これから足に筆に任せて書き上げやうといふ決心。



東京驛　二重橋　日比谷公園

▲先づ着いたのは東京停車場！大きいこと、廣いこと、立派なこと、此三つの形容詞は、此建物に對して、誰でも發する言葉である。時は明治の四十一年の春工事を起して、大正三年の十二月、目出度竣成『大きなものが出來るさうな……』長く太く横へられた工事中の建物を、かう思つて眺めたのは七年間、二百七十餘萬圓といふ大金が、あの中につぎ込まれてある。大正三年十二月廿三日、新プラットホームの石疊に、第一の足痕をつけたのは、青島攻圍軍の凱旋將軍陸軍中將神尾閣下であつた建物は英國風ルネサンス式とやらきく。南から北まで實に三丁と三間餘、辰野工學博士の設計で、六十萬人の職工の汗水がかゝつて居る。まづ此日本一の停車場見物だけでも一と仕事である。此大きな建物を背にして出て行く人は、蟻の樣にも見える。自分もその蟻の一疋かと、少し情けない氣持で、廣い四十間道路を歩む。

▲馬場先から凱旋道路を入ると九重の雲深き皇居を拜する。田に畑に汗して、ひそかに九重の奥、天子樣を、偲び奉つて居た地方出の、誰か襟を正さぬ者があらう。お濠の水は深い碧を湛へ、綸の樣な老松は幾千代の歴史を語りがほである。思へば今をさる、四百五十餘年の昔、後土御門天皇の御代、長祿元年、鎌倉管領上杉定正の執事、太田持資入道道灌が、始めて此處に城を築いた、今の本丸は其城

十四

である。後徳川家康が此城に移り、十五代二百七十九年間の天下の政事は此中に行はれた。明治元年四月十一日時の將軍徳川慶喜卿城を奉還し、明治天皇始めて東京に行幸あり、皇居を此處に定め給ふ。かうした尊い歴史を心に埋んで、仰ぎ見れば銅瓦の宮居の御屋根、かすかに白日の光を反射して、いとまばゆくもかゞやく。

▲宮城の御正門を拜すれば、そこに花崗石の御橋あり、又遙に上方にも、一つの御橋が仰がれる。それが二段の橋の樣にも拜せられる處から、二重橋てふ名稱は生れしとか。凱旋道路を宮城へと向ふ左手に、楠公騎馬の銅像あり。明治三十年大阪の住友吉左衛門氏が、別子銅山の精銅にて鑄造せしといふ。伊井大老の歴史の跡を留めた、櫻田門、坂下門、内櫻田門等を見て、廣やかな小石まじりの道路を踏めば、參謀本部・陸軍省、司法省、大審院、外務省、霞ケ關、離宮、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

露國大使館、帝國議會議事堂などのいらか層々をなし、天を突いて建ち並ぶ。
▲中に青緑を湛へた長閑な花園の見ゆるは日比谷公園である。元は仙臺、佐賀、山口諸侯の上邸であつたが、維新の後近衛の練兵場と化し、明治廿六年新公園の設備工事に着手したのであつた。五萬四千八百三十六坪を有し、大運動場、音樂堂、其他の運動用具を備へ、市民遊樂の場所としてある。美しいのは夏の青葉、秋の花時である。池には魚住み、水禽憩ひ、花壇の花は紅と燃ゆ。西南は樹木帶、こんもりとした葉は重なり繁つて、自らのどかな自然をなし、外廓の電車の軋りさへ耳に入らざれば、心は深林を逍遙ふおもひあり、その一角に日比谷圖書館は、勉强家のために、常に門戸を開放して居る。鶴の噴水を眺めながら、ベンチに腰おろし、今度はどこへ行かうと、一と思案。

——記者——

肉桂の木（上）

嘉代

或る庭にお爺さんがありました。おぢいさんのお家のお庭には一本の木も一本の草もありませんでした。

或る春の日お爺さんは野原に行つて、蓮華草を根ごとこいで來ました。そしてそれをお庭に植ゑて、毎日水をやつて育つて行くのをながめて喜んで居ました。蓮華草には美しい花が咲きました。お爺さんは毎日紅い美しい蓮華草の花を眺めては發句などを考へて喜んで居ました。

そのうちに蓮華草の花はちつてしまひました。お爺さんは花のない蓮華草をながめて居る事がつまらなくなりました。或日お爺さんは山に行つて山吹をこいで來て蓮華草の傍に植ゑました。お爺さんが山吹を大事にして毎日毎日水をやつて居りますと山吹は青々と茂つて來て、その下にあつた蓮華草の上まで枝をのばしました。

山吹には黃色い花がさきました。美しい花をつけた山吹の枝が地の上に引く樣になつた時、蓮華草は枯れてしまひました。お爺さんは蓮華草の事など忘れて居ましたから、蓮華草の枯れた事には氣がつきませんでした。

山吹の花は間もなく散つてしまひました。お爺さんは又山吹に厭きてきました。

お爺さんは又山に行つて今度は萩をこいで來ました。山吹のそばに萩を植ゑて、お爺さんは毎日萩の方にばかり水をやつて居ました。

熱い夏になりました。花のない山吹はお爺さんが些とも水をやりませんから可愛さうに枯れてしまひました。けれどお爺さんは山吹の枯れたのを惜しいとも何とも思ひませんでした。せつせと萩に水をやつて居ました。秋になると萩には可愛らしい優しい花が咲きました。お爺さんは毎日萩をながめて喜んで居りました。

秋風が吹いて來ると萩の花は散つてしまひました。

お爺さんは花のない萩にあきてしまひました。

お爺さんは又山に行つて、山茶花をこいで來て庭に植ゑました。山茶花には美しい花が咲きましたが、すぐに散つてしまひました。

お爺さんはもう花の咲く木に厭きあきしました。

＊　＊　＊

＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

手紙（十二）

渡邊たみ子

戀する人々の最終の目的は何でせうか、情死する男女の何にも換へられない貴重い二つの生命を投げ捨てなければならない程の深い悲しみの源は何で御座いませうか。古今集の和歌に

わが戀は行方も知らず果てもなし
逢ふをかぎりと思ふばかりぞ

とある、其の逢ふと云ふのは普通の逢ふと云ふ事ではない、結婚の意味だと或る先生は教へて下さいました。人間の生死をさへ支配する程の眞劍な重大な結婚と云ふもの丶、ほんとうの實相は一體どんなものでせうか。自分の經驗以外のものは凡てである以上、處女から見た夫婦と云ふ者は全く覗く事の出來ない神秘の世界の中のものです。

ですけれど、いくら天上界に憧がれて清淨高潔無爲恬淡の仙女を處女の理想として居ても、新聞の廣告や婦人雜誌の衞生欄なども目に觸れない譯にはゆかない十八の娘には、神秘に隱れた實相を想像するのは難い事ではないのでした。

そして一度想像がそこに及んだ時、靈と肉とは天地のやうに遠く懸け距たつて居るものとしか考へられない私には、其實相と云ふものは神聖だとは思はれなかつたのです。

いつまでも〳〵淸く美しく天使の群の二人の樣に、靈界丈に住んで居たいと思つたならば、どうしても結婚なんかしてはならない事になります。從つて「逢ふを限りと思ふ」やうな戀に陷つてはならないのです。

たとへば薔薇の精や櫻の精、百合もパンゼも忘れな草も、花の形からぬけ出た花の精ばかりが、香りを交はし、匂ひ合ふやうに靈の上だけのお友達で居たいと思つたなら、矢張「其人と結婚する事は絶對にいやです—」

と答へる外に言葉はないのです

此所まで考へが到着た時、俄に心が輕くなりました。結局私に最も近い二人の男性を、全く反對の意味で決して結婚する事の出來ない人と定つたのです。

輕くなつた心は靜かな穩かな夢の國へと魂を導いて呉れました

其翌日貴方は、學校の歸り路を、竹やと一しよに御使に出た浩ちやんから捕まつたのだと云つて宅へ御寄りなさいました。

一夜の間に大きな溝を取り去られた樣に貴方に對して晴れ〳〵とした心持になつた私は、飛んで貴方の前に出ました。それは

十六

〳〵怪訝なお顔を遊ばしたのを今でもよく記憶て居ます。

「私等はね、皆花の精なのよ」から云ひ出しますと、娘は失笑して

「何云ふていらつしやるの、何が花の精なの」

「私も、お嫂樣も、それから精さんでも—」

「おや〳〵私までも？それは一體どういふ事？」

「私ね、今まで人間だとばつかし思つて居たもんですから、究屈で究屈で仕方がなかつたのよ。お嫂樣私今日からもうすつかり花の精の積りで居ますの。」

「男でもないし女でもない、只お互に皆花の精同志ですから自由に呑氣になれるのですわ。」

「詩人の寢言見たやうで、よく分らないけど、まあ結構だわね、だけど餘り自由になつて飛び廻られたら大變よ。今までは靜寂し過ぎたから、もう

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ちつとばかし御轉婆になつて貰ふ方もいゝけど。」

「小さい時の園子さんは無邪氣な快活な子でしたが、變れば變るものですね。」

「精さんにもさう見えて？小さい時の事を知らないけど、私が此の家へお嫁に來た時分には、ほんとに賑かな子でしたよ。いつともなしに靜な人になつたのねえ。」

靜な人、淋しい人、だけども秋の夕暮ではなくて、春の曙のやうな靜けさだと、學校で品さだめされた事もあつたが、と思ひ出しました。

「だつて私、いろんな事考へてそして自分の考へに縛られてそれや窮屈でしたもの。小さくなつて固く縮まつて身動きも出來ない程、私の心は自由ではなかつたのですよ、しかもよく考へて見ると本當に矛盾だらけな考へなのよ。私もう今日から囚はれない自由な心持になり度いと思ひますの何かにあつたでせう、あはれ無量妙光を具足して眼裡に研端無う、念頭に是非を斷じ來去無礙にして飛行自在とならむ身の」

「あらいやだ、かぐや姫だか、羽衣の天人かを氣取つて。もう直きお嫁さんにならなきやならないのに、仙人なんか氣取つて居られちや困るわね。」

「私お嫁になるのはまだ嫌ですわ、兄樣にさう仰言つて頂戴私お嫁に行くのはいやだからもつと上の學校に入學りたいつて。」

嫂は眼を丸くして、

「まあ、それぢや貴女獨身主義？」

「いゝえ　そんな主義なんて云ふのぢやないけど、今は結婚なんて云ふ事を考へたくないんですの、お友達が理想の家庭だの、理想の夫だのつてよく云つてますけど、私はまだ、眞面目にさう云ふ問題を考へる事が出來ませんわ。私はまだ何もわからないんですもの」

噂

▲今年數へ年八十七歳の矢島老刀自は、正確にいつでも滿る歳を數へるので、四月廿日の誕生日の前日迄は、いつも舊年を數へて居られます。近詠に「老い來ぬとおさなひしならと月をさして無しと答へていれざりしものを」と。老刀自の說明して云はるゝやう、終りを「入れざらましを」とする歌の言葉になりますが、それではどうし現代語に遠くなりますから、かうしましたよと得意滿面▲同じく老刀自は、「私はもつと長生きするなら、この被布の前を燕尾服のやうにかきたいのですよ。仕事をするのにこれがあると邪魔で仕方がありません」と▲獨唱家花島秀子さんは、獨唱をしやうとする前には、諸方に驅かけて回るさうです。そして「けふは日柄が惡いから」など、歌ふ日を氣にかけるとは一番若手の獨唱家として面白い矛盾だと或人は語つて居りました。▲先頃大阪の富豪野村德七氏兄弟の寄附によつて、東北大學に植物の遺傳講座が開設せらるゝにつき、藤井健次郎博士の助手になつた、女子高等師範學校教授保井この子女史は、小石川の白山御殿町なる帝大附屬植物園内に遺傳畑を設け、日々數務の終るの待つて、此處に通ふて研究に餘念もありません。植物園では、此處こそ日本最初の女博士を作る畑だと噂して居るとの事です。▲獨唱家の花形は第一高等女學校から大方出て居るのもその筈、同校の音樂教師鈴木のぶ子女史は、われを忘れて、後進者を引立てゝ居られます。或る年の卒業生に、よい歌ひ手を見出した、嬉しい餘りにのぶ子女史は、教員室でも父兄の前でも「第二の環女史が出來ます」と云はれた。するとこれを僻聞きした人達は、折柄いろ／＼噂のあつた環女史のやうになられては大變と、音樂學校入學に諸方から反對が出て、さう／＼女學校限りで良妻賢母となる事となつた。可惜見出てた眞玉を奪はれた信子女史は、少なからず失望されたとの事▲女子學院に學ばれて花のやうに美くしかつた佐藤紅綠さんの愛孃きみ子さんも、豐麗の聲を持つて居られたので、誰れやらが第二の環女史と呼んだが、去年の春卒業を喜ぶ間もなく病を得て、夏まだ淺い頃遂に逝かれて終つた。第二の環女史とはもう云はぬ事よと、かついで居る人があるとか。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□兩陛下葉山より還幸啓　天皇皇后兩陛下には、十八日午前九時廿五分葉山御用邸御出門、十時逗子驛御發車十一時廿分東京驛御着還幸啓あらせられたるが、東京驛には各宮殿下　諸顯官奉迎いたしました。

□閑院宮醫學大會へ　四月一日東京に於て開かるゝ第五回日本醫學會總會へ、閑院宮載仁親王殿下を差遣はるゝ旨御沙汰がありました。

◉**獨逸は着々準備す**　獨逸は西伯利方面に於ける聯合國の攻撃を顧慮し、勢力の不足を憂ひつゝある事は事實で、頻りに各所の俘虜を集め、其の部隊の編成に着手しつゝあり、現にクラスノヤルスクには二萬以上の捕虜が集合して準備を爲しつゝあるとの情報があります。

◉**我が對支警告**　十三日の朝日新聞は日本政府は、十日北京駐在芳澤代理公使をして、此際國內の紛爭を事とするは、支那の爲めに取らずとの趣旨にて、昨年米國が爲せると同様の警告を提出せしめたと、報道いたしました。

◉**内田大使長春に着く**　二月廿七日露都を引揚げたる内田大使は、十八日午後九時長春に安着しました。

◉**引揚邦人ハルビン着**　ペトログラードを二月廿四日出發した高柳少將以下の第一回引揚邦人三十四名は、十四日夜ハルビンに安着し、大部分は浦鹽通過諸割の途に就いたと報ぜられます。

◉**貴族院豫算案可決**　十二日の貴族院本會議には、總豫算案上議され、委員會にて決定せる如く衆議院の修正通り可決しました。

◉**學士院新會員二名**　十二日の帝國學士院例會に於て、會員補缺投票の結果、第一部は東大文科教授村上專精博士、第二部は京都醫科大學々長伊藤隼三博士を推薦する事になりました。

◉**唐氏夫妻の入京**　支那南方の大立物唐紹儀氏は、若き夫人維翹氏を同伴來朝し、十八日朝東京に入り、帝國ホテルに投ぜられた。夫人は廣東第一の美人の稱高く、英語を以て種々とお世辭をいはれ、新聞紙上頗る好評判です。

◉**高峰博士歸朝す**　紐育なる高峰讓吉博士は、十九日横濱入港の香取丸にて夫人同伴歸朝されました。博士今回の歸朝は日米資本家合同にて空中より窒素の採取、並に水銀の製造に關する新計畫を齎したものださうです

◉**東京と神戸に美術館を**　目下英京倫敦にある松方幸次郎氏は莫大な金を投じて彼國の名畫を買入れて居るさうで、歸朝の上は東京と神戸に公開する美術館を建てるといふ事です。

◉**九管事件豫審の決定**　近來の大問題として世間を驚かした九州鐵道管理局及び製鐵所二瀨出張所の疑獄は、十六日豫審決定して福岡地方裁判所にて發表されました。休職副參事太田爲二氏以下五名は豫審免訴となり、休職參事宇佐美寛爾氏以下卅八名は有罪として公判に附せらるゝ事となりました。

◉**製鐵所疑獄益々擴大**　未だ豫審中なる製鐵所關係の瀆職事件は、益々擴大し、十七日同所臨時建築部長勅任技師工學博士荻原時次氏及び研究科長高等官三等技師牧野立氏は福岡に護送され、取調への上收監されました。荻原技師の夫人は非常な派出好きであると申します。

◉**東管疑獄擴大す**　九州に起れる瀆職事件の一段落を告げんとする折柄、東部鐵道管理局內福島縣方面の某々驛長等の收監を見それに關聯して磐城、入山兩炭礦の課長等の收監さるゝものゝ愈々多く、火の手は東京方面へも及ぼすと傳へられます。

◉**京都市會議長收監さる**　京都市會議員瀆職事件に就き、市會議長法學士辯護士三輕俣氏は十七日拘引され、取調の結果同夜收監されました。同事件に就き最初よりの收監者は十名に及ぶとの事です。

◉**德川厚男は科料**　去る七日夜芝にて煮豆屋を自働者で轢き逃げした男爵德川厚氏は、運轉手免狀を取上げられ科料十圓に處せられました。尚ほ宮內省宗秩寮にては同男の實弟なる慶久公を經て、厚男に謹愼を警告したと傳へられます。

◉**大學教授の息脅喝す**　九州工科大學教授工學博士中原淳藏氏の長男工科大學生英(二三)は、豫て懇意にしてゐた玉突場の女の弱點を握つて、手紙を送り、脅迫した事が知れ、同人は十六日檢事局の取調を受け、父博士は面目なしとて大學總長に辭表を提出したといふ事です。由來福岡大學の風紀は紊亂して居るさ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

うで、今回の事は僅にその片影が暴露されたに止まると申します。

●**濟生會寄附金の滯納** 明治四十四年創立された恩賜財團濟生會の寄附金約束高は、二千四百二十八萬餘圓で、本年二月末までに千八百廿萬六千餘圓の拂込があるべき處、實際はそれより四百六萬千八百餘圓の滯納になつてゐます。中には有名な慈善家の滯納者もあるといふ事です。

●**高木豐三博士逝く** 貴族院議員法學博士高木豐三博士は十三日夜逝去す、享年六十六

●**新女子大學の開校期** 新渡戸博士を校長とし、安井哲子女史を學監として、角筈に新設せらるゝ女子大學は、文部省の認可は、一兩日中にあるべきも、校舍設備の都合上、開校は四月半ばに至るべしと。

●**女高師を出る朝鮮婦人** この四月女子高等師範學校家事科第一部を出る卒業生のうち、朝鮮人金德成(二二)といふのがあります。女史は朝鮮進明女學校の普通科を終へ、女子學院を卒業して、女高師に好成績を以て入學し、首尾よく卒業の途に至れる才媛であります。

●**各女學校卒業式** 本年度各女學校本月中の卒業式日取り決定せるもの左の通りです。

△女子美術學校二十二日午前九時△文子裁縫學校二十二日午後一時△實踐女學校廿三日午前十時△淑德高等女學校廿四日午前九時△日本女子商業學校二十四日午前九時△三輪田高等女學校廿四日午前九時△帝國女子專門學校廿四日午前十時△府立第一實科高等女學校廿四日午前九時△麴町高等女學校廿五日午前九時△府立第三高等女學校廿五日午前九時△中村高等女學校廿五日午前十時△東京高等女學校廿六日午前九時△學習院女學部廿七八九三日間中△佐藤高等女學校廿二日午前九時△日本橋高等女學校廿六日午前十時△東洋高等女學校廿六日午前九時△山脇高等女學校廿六日午後二時△立教高等女學校廿六日午前八時△青山女學院廿六日午前十時△跡見女學校廿七日午後一時△千代田高等女學校廿七日午後一時△東京女子高等師範學校廿七日午後一時△同附屬高等女學校同上△府立第一高等女學校廿七日午前九時△女子學院廿八日午後二時△淑女高等女學校廿八日午前九時△精華高等女學校廿八日午後一時△錦秋實科高等女學校三十日午後一時△日本女子大學三十日午後二時△同附屬高等女學校同上△女子英學塾三十日午後二時

●**白米が漸く下る** 定期米や正米が高値に比し七八十錢の下落を見たので、東京白米小賣商組合の標準相場は十五日より一石に付九十錢方の下落を見ました。

●**府廳の第二回野菜市** 東京府農會の主催に係る第二回の野菜市は、廿三日(土曜)午前八時から、東京市役所内で開かれます。第一回の雜沓に數へられて、今回は客を婦人と子供に限りました。

公娼廢止運動費
(本社宛寄附の分)(一口金五錢也)

山本守三(二口) 山本やす 石田隆碩
石田かさ 大島藤重 成瀬善哉
山田粂造 山田守之助 山田彌平
市川幸兵衛 梅村恒吉 市川粂三郎
伊藤重男 伊藤金三 山田隆吉
門野重一(二口) 永井井吉 杉田文吉
永井惣重 橋本千尋 三宅ふき子(二口)
井口俊一 小池庫次郎 稻川きみよ
堀篠吉 伊藤道子 伊藤忠三
小計三十口 累計八百二十九口

編輯室より

▲岐阜の讀者山本守三氏は常に熱心に禁酒運動を志して居られますが、今回公娼廢止運動につき右記の同志より五拾錢の寄附金を集めて、送り越されました。この金に籠つた眞心は、社會廓清運動の必ず有力な應援とならうと思はれます。私共は諸共に力を協せて最後迄孤軍の爲撓まず戰ひたいものであります。▲險阻な外濠の土手の内側には、いつしか多くの摘草をする女や子供を見かけるやうになりました。今年は摘み草が慰みといふよりは、高い野菜の代りを得たさに摘む風情に見られますのは、強ち心柄ばかりではありますまい。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります。但しこれは依頼者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい。面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社内(電話番町四五六六番)
人事相談所

婦人週報(毎週金曜發行)

定價表
△一部金五錢(郵税共)
△一ヶ月(四部又は五部)金二十錢
△三ヶ月(十三部)金六拾錢
△半年(廿六部)金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢
△外國一年分金參圓

廣告料
△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の内側)金貳拾圓

注意
▲御注文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割増の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌郵送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人 東京市京橋區銀座四丁目一番地 小橋三四子
印刷所 福音印刷株式會社
發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地(市ヶ谷見附内)
電話番町 六二 五一六 番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱(從停車場半里)
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黒 天印

赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮内省 御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

耳鼻咽喉科專門

(入院隨時)

大野醫院

院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前　往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫 吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町 二三五七

東京至誠病院

◎内科◎小兒科

三月八日より開

宅診午前　往診午後

藤井診療所

所長 藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
(電車高等學校前下車)

産科、婦人科、小兒科

女醫 井出茂代
東京府内藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

○診察、午前、夜間

松下皮膚科醫院

○京橋南八丁堀櫻橋際
(電 京 一二三一番)

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間　自毎月十六日至翌月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習科　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。

右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部(電話芝一七五三)に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

春が來ました

輕快なフェルト草履や
最新流行のお履物が
長閑なる野の散策に
如何に愉快を添へる
ことでせう！

品質本位の弊店は各種の流行品を澤山取り揃へ皆様の御用命をお待ちして居ります

東京市神田區小川町一番地

亀屋履物店

電話本局三一九四番

●市内は多少に不拘御注文次第早速持參可仕候

蛋白質に富む
植物ミルクフード

見本袋入拾錢　郵税二錢
三十回分　五十錢
小包料市内四錢内地八錢
滿、鮮、臺、樺、金廿錢

救命瓶

並製　金參圓
特製　金五圓
學生用一組　金一圓四十錢
送費（内地卅錢。滿、鮮、臺、樺、金五十錢。海外金參圓）

婦人週報社代理部取扱
振替東京三一六六〇番

女子青年會 英語會生徒募集

規則書申込次第送る

●初等科　發音、讀方、譯、會話
●普通科　發音、讀方、譯、會話、文法、和文英譯
●高等科　讀方、譯、會話、文法、英作文

●授業料　一月一圓五十錢
●一週　三時間
●教師　外國人及日本人

東京神田北神保町十四（電本局五九八）
女子青年會英語會

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修　●毎月五日迄入學

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

大正七年三月廿二日發行 每週金曜日發行 婦人週報 第四卷第十二號 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

御料

御園白粉

御園白粉及御園化粧品は畏くも御料に召させ給ふ本邦唯一完全優良なる化粧料にして最新の科學に依り原料と芳香を精選し衣膚の衛生と美容の目的に適ふ配合を以て冗費を省き包裝を飾らず實質を本位とする化粧品なり。

御園白粉は純無鉛製にして殺菌消毒を施したれば安全なるは勿論永久の保存と氣候の變遷に堪へ効能に變化なく濃淡自在乘りよく伸びよく斑點を生ぜず生れ乍らの美さを現す事化粧品界に其比を見ざる白粉中の模範品なり。

御園白粉
御園の月
御園の花
御園撫子
御園紙白粉
御園四季の花
御園の露
御園の薔
御園クレーム
御園香精
御園の橘
御園香油
御園歯磨
御園ルチゲン

本舖 伊東胡蝶園 發賣元 丸見屋商店

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA